

◎ 今月のトピック

◆ 林業教室（実践講座）を開催しました

8月6日に、下郷町内において平成11年度林業教室実践講座の現地研修を開催。

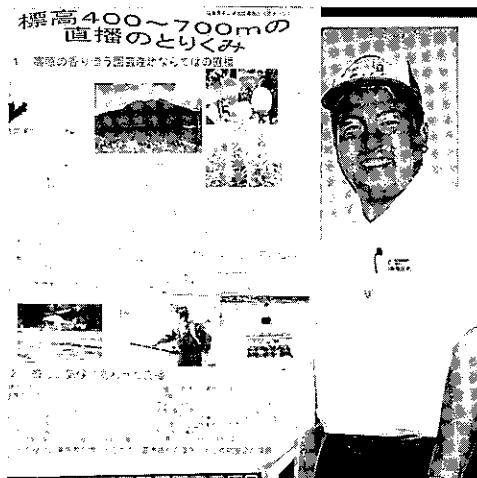
当日は、始めに「ハタケシメジというキノコの栽培」と「キノコの菌床栽培の実態と菌床に係る雑菌」について講義し、その後研修生の渡部善一さんのきのこ栽培地で、林業普及協力員の君島忠夫さんの指導によりハタケシメジの栽培技術について実習を行いました。



ナメコの栽培実習

◆ 高冷地での直播事例発表しました！

8月5日～6日、「第6回全国直播稲作サミット」が会津若松市を中心に開催されました。北海道から鹿児島まで約2千人が集まった今回のサミットで、当普及センターから「標高400～700mの直播のとりくみ」と題したパネルによって、高冷地での直播栽培の実績と技術について説明を行い、全国的に事例も少ないこともあって出席者からは強い関心が寄せられました。



パネルで説明（写真＝佐藤技師）

◆ 南会津グリーン・ツーリズムモニターツアー開催されます！

南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会では、南会津の自然や農業・農村の魅力をPRし、今後、南会津のグリーン・ツーリズム振興のために、「南会津グリーン・ツーリズムモニターツアー」4コース（館岩、田島、伊南、只見の各コース）を設定して実施します。

館岩コースは9月7日～9日、田島コース10月1日～3日、伊南コース10月22日～24日、只見コースは来年の1月21日～23日、各コースとも2泊3日、参加費12,000円です。

各町村では協議会を発足し、そば打ち、イワナ釣り、湿原散策、和太鼓、つる細工など趣向を凝らしたメニューを揃え、準備が進められています。

伊南、只見コースでは、参加者を募集していますので、お知り合いの方にもPRしていただければと思います。

詳しくは南会津農林事務所地域農林企画室
(TEL 0241-62-5866、FAX 0241-62-5349、

<http://www.akina.ne.jp/~s-aizu/g-tourism/>)
まで。

モニターツアーのパンフレット

「地域の自然環境を活かした農業を営む」

下郷町白岩 小山 匡司さん

小山さん（下郷町白岩の柏木原地区）は、南米チリのアンデス地方原産のユリ科の花で、アンデスのユリとも云われる冷涼な気象を好む「アルストロメリア」の切り花栽培に、南会津地方でいち早く取り組んでいる方です。また、現在会津地方の指導農業士会の会長も務め、花き栽培のリーダーとして活躍しています。

小山さんと花きとの出会いは、昭和37年に高校を卒業、長野に研修に行ってからだそうです。

当初は、リンゴの研修をするつもりだったが、花き農家が研修先となったことからその道にすすむことになったとのことでした。

下郷町に戻ってきてからは、カーネーションに取り組んでおられましたが、当時栽培が始められたリンドウ栽培も手がけ、南会津地方リンドウ組合の初代組合長を務めるなど活躍してきました。

昭和58年に、知人宅でアルストロメリアに出会い、その美しさに一目惚れしたのが栽培に取りかかるきっかけとなったそうです。

現在、会津地方のアルストロメリアを先がけて始めた仲間で「アルスの会」を組織し、毎月家族ぐるみで情報交換会をするなど、人とのつながりを大切に守っています。

アルストロメリアは、原産地で分かるように高温に弱い植物であるため、南会津の冷涼な特性を生かし他の地域では出荷できない夏でも出荷しています。

小山さんは、夏は豊富にある地下水を利用し、

土中に這わせたパイプにその地下水を流し地中冷房を行って開花を促しています。また、冬には、ハウスわきの雪をわざわざ残し保温効果をねらうなど、地域の自然特性を最大限に生かして栽培しています。「長年ここで暮らし、花を育てる経験から分かったこと」と小山さんは笑いながら話していました。

「花は鮮度がいのち、出来るだけ新鮮さを保って消費者に渡さなければ、花がかわいそう」とアルストロメリアを自分の娘のように愛情かけて育てているのと同時に花き栽培に対する信念も知ることが出来ました。

今年、新たな種類の花にも挑戦しているところですが、花に対する情熱、愛情の大きさは変わらないことでしょう。



小山さん夫妻

★ 地域紹介コーナー

● ● ● 籠岩村 ● ● ●

「頑張ってます体験民宿の会」

農林課長 星 実

農林漁業体験民宿登録制度が発足した平成7年に、県内でも先駆けて本村の民宿が体験民宿に登録し、試行錯誤で体験民宿を運営してきました。現在5戸の宿泊施設が登録し活動を行っております。

過去3年間は宣伝もままならず、体験を主とした宿泊客がほとんど無い状況にありました。

しかしながら、平成10年度の南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会による体験モニターツアー事業を契機に、平成10年には体験民宿の

会を設立して体験事業の検討を重ね、平成11年からは積極的に体験事業に取り組んでおります。

また、村においても会津高原たていわグリーンツーリズム推進協議会を設立して体験民宿と連携を密にし、本村の豊かな自然や育まれた伝統文化を最大限に活用し、様々な田舎体験を通して都市住民との交流を積極的に進めていきたいと考えております。

さらに、体験民宿の会では、村に訪れる観光客との交流を深めるために、不定期ではありますが

直販所を開設し、村の特産品や農産物等の販売と併せて、リース作りなどの指導を行うなど積極的に活動しております。

○11年体験民宿の会事業計画

平成11年 6月5日～6日(参加者 16名)

8月19日～20日(参加者 13名)

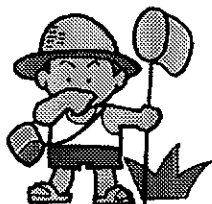
10月19日～20日(参加者募集中)

～問い合わせ～

体験民宿の会

代表 木下 武司

TEL 0241-78-3117



川で拾った石にペイントし加工品作成

特集！ 新たな花き振興対策について

「花き」とは切り花、枝物、鉢物類の総称です。最近ではガーデニングが流行していることもあって、花きはより身近な存在になっています。

● 南会津地方では、リンドウ、シュツコンカスミソウ、ハイブリットスターチス、アルストロメリア、カラー、グラジオラスなど、切り花を中心に栽培されています。中でもリンドウは県内最大の産地であり、また、宿根カスミ草も品質的に高い評価を受けています。

この花き類について、平成11年度から新たな振興対策が取られており、その一つが、県農業試験場が育種した「ふくしまかれん」(リンドウの新品種)です。現在、下郷町で現地適応性試験が行われている最中で、今年度からJAを通じて、予約申込の受け付けを開始しています。これによって、県内一円に種苗を供給できる体制を整備して、新たな産地育成を促すとともに、品種のバリエーションの増加や、在来種からの切り替えによる収益の向上を期待しています。

また、農村空間の形成に、花木が注目されています。豊かな自然を生かして、農村の景観を形成しつつ花木の生産を振興していこうと、平成11年度から「うつくしま・花の里山整備事業」という名称で、補助事業が新設されました。

それと併せて、長期出荷体制の整備や低コスト、省力生産の推進、生産量拡大によるブランド化の確立等に迅速に対応するため、花き産地の生産体制を緊急的に整備する「うつくしま花みらい産地育成事業」も新設され、現在、南会津管内でも取り組んでいるところです。

● 農林事務所では、これからも花き類の振興に全力で取り組んでいきますので、ご意見、ご質問等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

農業振興部振興課 (TEL 0241-62-5253) または地域農業改良普及センター (TEL 0241-62-5264) まで



ピンク系リンドウの新品種「ふくしまかれん」



～研修会・講習会のお知らせ～

農業短期大学校・会津農業センター研修

内 容	日 時	場 所
①市民農業講座「秋冬野菜の中間管理・野菜と収穫と利用法」	9/21	農業短期大学校内
②機能性に着目した地域特産品開発研修 第1部「健康食品としての果物」 第2部「地域特産品開発と販売」	10/15	農業短期大学校内

※お申込み・お問合せ先：南会津地域農業改良普及センター TEL 0241-62-5262

窓

自己宣伝（PR）のすすめ

当事務所は比較的若手職員が多いが、目立たないと言うか、物静かである。与えられた仕事は、そこそこなし、優秀でもある。しかし余計なことはやらないし、孤独を愛するのか飲みにも誘わない。……誘えば来る。

聞かなければ趣味が何か、彼女がいるのかも不明である。

我々の若い頃は（そんな年になった）、上司に良く怒られもしたが、飲み会を計画し、もっぱら「兵隊勘定」でおごってもらい、聞かれもしない趣味を、彼女を、これからの事を、自慢したりで、自分を売り込んだものである。

農家の嫁さんがいないという人を含め、もう少し積極的に自分を宣伝（PR）しても良いと思うのだが……。

「自己の存在なくば、世間は成立たない」と、ある人曰く。

所長 横田

3ヶ月予報

仙台管区气象台発表の「東北地方3ヶ月予報」

9月 天気は周期的に変化するでしょう。太平洋高気圧に覆われ、残暑の厳しい日がある見込みです。

10月 天気は周期的に変化し、平年と同様に太平洋側では晴れる日が多いでしょう。

11月 天気は周期的に変化し、平年と同様に太平洋側では晴れる日が多く、日本海側ではくもりや雨の日が多いでしょう。

お問い合わせ

みなさんのご意見ご感想をお寄せください。
郵便・FAXどちらでも結構です。

あて先 〒967-0004

福島県南会津郡田島町大字田島字根小屋甲4277-1

南会津農林事務所企画部 地域農林企画室

TEL 0241-62-5866 FAX 0241-62-5349

この広報誌は再生紙を使用しております